

## Love 浴衣！ Love 日本！ ～ JETAA シンガポール支部の活動 ～

シンガポール事務所

8月1日（土）、日本クリエイティブセンターにおいてJETAA主催の「浴衣ワークショップ」が開催されました。このワークショップはJETAA活動の「日本文化」紹介事業の一環であり、シンガポールの人々に浴衣を通して日本の文化を理解し、体験し、楽しんでもらうために企画されたものです。

2回目となる今回は、前回の2倍の70名以上の応募があり、当日は、参加者の熱気が会場に満ち満ちていました。JETAAのナタリーさんは自ら日本で購入した浴衣を美しく着こなしながら、浴衣の歴史、着物との違い、浴衣ファッションの移り変わり、浴衣の着方等を紹介しました。

その後、男女別5～6名程のグループに分かれ、JETAAやボランティア達の指導のもと、実際に浴衣の着付けに挑戦していました。参加者は、帯を自分で試行しながら結び、全員が浴衣を楽しんでいる様子でした。

シンガポールでは、日本の浴衣は人気があり、ショッピングセンターや通信販売でも気軽に手に入手できます。着付け体験などのイベントを開催すると、たくさんの希望者が集まるそうです。

JETプログラムの特徴は、日本で勤務している間はもちろんです、任期を終了した後も、積極的に日本文化の発信、自治体への活動の支援、PR等を継続して行う組織があることです。日本が大好きで、日本人の私たちよりも日本文化を理解し、学び、そしてそれをより多くの人々に伝えようとしてくれる彼らの熱心な活動を目の当たりにすると、国際交流の真髄に触れたような気がしました。

「浴衣大好き！日本大好き！」と満面の笑顔で楽しそうに語り、その姿を何枚もの写真に収めているシンガポールの人々の姿は、まさに日本の親善大使のようです。

私たちが驚くほど日本の事を知っている海外の人と出会うたびに、JETAAたちの地道な努力による貢献に対して感謝せずにはられません。



試行錯誤しながら浴衣を着る参加者

（堀江所長補佐 栃木県小山市派遣）